

## 健診センターより

# 5月8日より 上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)が選択制になりました！ 健診での『経鼻内視鏡』開始のお知らせ

### 検査の内容

- ◇ 経口（または経鼻）から内視鏡を挿入し、食道・胃・十二指腸を観察し病変の有無を調べます。
  1. 前処置 **（薬のアレルギーや体調に異常のある方はお申し出ください。）**
    - ①胃の中を見やすくするために、消泡剤（液状）を飲んで頂きます。
    - ②経鼻内視鏡予定の方は、点鼻用局所血管収縮薬（プリピナ）を点鼻します。
    - ③検査しやすいように局所麻酔薬（キシロカイン）でのど（または鼻）の麻酔をします。
  2. 観察
    - ①ベットに横になった状態で口（または鼻）から内視鏡を挿入します。
    - ②検査時間は通常10～20分程度ですが延長する事もあります。内視鏡を通し空気を送り食道・胃・十二指腸を膨らませ観察を行います。
    - ③病状によって下記のような検査を行います。
      - ・病変をより詳細に観察するために、粘膜に色素を散布する事があります。
      - ・病変が良性か悪性かを判断するために、組織を一部採取し（生検）顕微鏡で調べる場合があります。
- ◇ 料金 **検査中に組織採取や薬剤を使用した場合、別途で料金が追加になります。**（多くは5000円程度）  
※医師が必要と判断した場合でも、生検や色素散布法等を希望されないという方は、事前にお申し出ください。

### 実施後の経過予測と今後の予定

1. 検査後、1時間位はのど（または鼻）の麻酔がきいています。徐々に違和感が消えていきますので心配いりません。のど（または鼻）の麻酔の効果がある程度取れるまでは健診センター内にて休んでいただきます。飲食の開始については、内視鏡室スタッフの指示に従ってください。最初は少量ずつ摂取し、むせこみがない事を確かめてください。
2. 生検をされた方
  - ・ごくまれに組織を取った部位から出血することがありますので、検査後の当日の生活については次の3点に注意してください。翌日からは通常通りで構いません。
    - ①激しい運動をせず、なるべく安静にお過ごしください。
    - ②飲酒やコーヒー等の刺激物は避けてください。
    - ③長時間の入浴は避けてください。
  - ・病理組織を採取された方は、後日、受診者様ご本人で内科外来の受付をして結果をお聞きください。（通常300～600円程度の診療料がかかります。お薬や追加の検査の内容によって更に料金がかかる場合があります。）
3. 内視鏡挿入による鼻やのど等の粘膜の損傷により検査後1～2日は血性の痰や唾液、また時には血便が出る事があります。症状が軽い時はうがいなどで様子を見ていただきますが、強い腹痛や吐血、下血、鼻血が止まらない場合には緊急処置が必要になる事がありますので、早急に医療機関を受診してください。

連絡先 048-998-8001(健診センター)	平日 8:30～17:30 土曜日 8:30～12:00
連絡先 048-996-1131(病院代表)	上記時間以外

※（費用につきましては御本人様の御負担になります。あらかじめご了承ください。）

### その他

- ◇ 当院では原則的に鎮痙剤（胃の動きを抑える薬）や鎮静剤（眠くなる薬）を使用した内視鏡検査は実施しておりません。
- ◇ 当日ご本人の体調不良や医師による問診により、内視鏡検査を受けられない場合があります。
- ◇ ご不明な点がございましたら健診センターまでお問合せください。

医療法人社団 協友会 八潮中央総合病院 健診センター
電話 048-998-8001(直通)